



Anniversary

## 日本芸能の源流

# 羽衣

ご案内役  
青島広志

能

「羽衣」

観世錆之丞

舞踊 常磐津

「松廻羽衣」

まつのはごろも

藤蔭能舞栄

藤蔭美友喜

常磐津一巴太夫(人間国宝)

青島広志 作曲(手塚治虫原作)

「火の鳥」羽衣編

横山美奈 小野勉  
上田智子 今藤長龍郎 藤舎昌英

主催／(財)石川県音楽文化振興事業団  
共催／(財)石川県芸術文化協会、北國新聞社

※未就学児のご入場はご遠慮願います。  
※都合により、出演者内容等が変更になる場合があります。  
お預けください。

記念チケット(有料)あります。  
3月21日(水)午後5時まで  
TEL(076)232-8111まで  
お申し込み下さい。

### 「料金」全席指定

特等	5,000円
二等	4,000円
三等	3,000円
桟敷席	12,000円
※4名まで 《車椅子席》	4,000円

### 『プレイガイド』

石川県立音楽堂チケットボックス  
TEL(076)232-8632  
北國新聞チケットセンター  
香林坊大和、チケットぴあ(Pコード411-487)  
ローソン(59744)

平成24年  
**3月25日**

14時00分開演(13時30分開場)

「会場」石川県立音楽堂  
邦楽ホール

「羽衣」は鳥の羽根で作った薄く軽い布であり、天

人がこれを着て空中を自由に飛行する…と考えられてきました。天人とは天界に住む神々のことです。人間より優っているが、なお輪廻の迷いにあるとされます。

日本には、天から降りて来た天女が羽衣を脱いで沐浴していた時、とある男に羽衣を隠されて天に帰ることが出来ず、しばらく男の妻となつて暮らすという伝説があります。いわゆる『羽衣伝説』で、やがて天女は羽衣を見つけて昇天していくことになります。

今公演では、羽衣伝説を芸能化した代表的な作品をご覧いただきます。

## 能「羽衣」

能『羽衣』は『羽衣物』の原点と言えます。最も能らしい能として人気の高い曲でもあります。

時は春、早朝。所は駿河の三保の松原。富士山が白砂青松の彼方に高く浮かんでいます。こんな清々しい景色の中で物語が進みます。

漁師白龍が絵のような景色に見とれていると、にわかに美しい音楽が聞え、花が降り、妙なる香が漂う奇瑞が現われます。天女が天降り、水浴するため松の枝に羽衣を掛けたのでした。何も知らない白龍が、いい物を拾つたと持ち去ろうとします。姿を現した天女は…。

最後に天女の舞を見せ、能の全体は明るく目出度い雰囲気を漂わせます。

## 羽衣

### 日本芸能の源流



観世鍊之丞  
かんぜ てつのじょう



藤蔭 能舞栄  
ふじかげ のぶえ



藤蔭 美友喜  
ふじかげ みゆき



青島 広志  
あおしま ひろし

八世観世鍊之丞静雪（人間国宝）の長男として東京に生まれる。伯父観世寿夫および父に師事。四歳で初舞台。昭和三九年 初シテ『岩船』。その後『鷺』『石橋』『翁』『道成寺』をそれぞれ披く。平成十四年九世鍊之丞を襲名。二〇〇〇年日本芸術院賞を受賞。二三年紫綬褒章を受章。

鍊之丞家の当主として、また鍊仙会の棟梁としてこれから能の能界を担う存在。力強さと纖細さを兼ね備えた

詠と演技には定評がある。

重要無形文化財総合指定保持者。社団法人鍊仙会理事長。京都造形芸術大学評議員。都立国際高校非常勤講師。

宗家藤蔭流藤陰会副理事長。

能澤堅太郎（故・市川女太郎）の長女として東京に生まれる。六歳で藤蔭栄枝（現・藤蔭静樹）に入門。高校卒業後、文学座養成所を経て劇団活動をする。

藤蔭能舞栄に師事。『国民文化祭石川'92』『日本舞踊祭』『ビエンナーレいしかわ秋の芸術祭』『紀祥会』などに出演。美友喜会主宰。

北舞踊協会理事、石川県邦楽舞踊協会理事、宗家藤蔭流藤陰会理事。

九歳にて故・藤蔭美紀枝に入門。昭和三四年名取を得。四三年師範取得。故・藤蔭文枝に師事。現在は十代の頃より、国立劇場にて毎年開催の『栄枝会』（後『静樹会』）に出演。平成八年第一回『能舞榮会』の主席として、また鍊仙会の棟梁としてこれから能の能界を担う存在。力強さと纖細さを兼ね備えた

詠と演技には定評がある。

東京芸術大学、都留文科大学講師。日本現代音楽協会、作家協議会、東京室内歌劇場会員。

## 能「松廻羽衣」

### オペラ「火の鳥」羽衣編

能の世界を借りて作られているのが

手塚治虫の代表作の一つ『火の鳥』の中に羽衣伝説を素材とした『羽衣編』

その中に羽衣伝説を素材とした『羽衣編』

常磐津『松廻羽衣』です。能では白龍と天女のあいだに色恋を感じさせる要素はありませんが、常磐津では「たとえ世界はかわるとも、慕う心は唯一筋に！」など、ほんのりと

が描かれたこの物語を構想新たにオペラ化したものをご覧いただきます。

戦争のために孤児となつた女は時代を恨み、火の鳥の導きで千五百年もの過去の国にやつてきます。着衣が縁で漁師と結ばれ娘まで成りますが、その国にも戦

が起り夫の生死も不明になります。绝望して未来へ戻つて行つた女。そこへ夫が帰ってきます…。

和洋の器楽と、声楽で織りなすドラマ。

小編成ですが主題は重いオペラです。

## 舞踊 常磐津「松廻羽衣」

### オペラ「火の鳥」羽衣編

手塚治虫の代表作の一つ『火の鳥』

その中に羽衣伝説を素材とした『羽衣編』

常磐津『松廻羽衣』です。能では白龍と天女のあいだに色恋を感じさせる要素はありませんが、常磐津では「たとえ世界はかわるとも、慕う心は唯一筋に！」など、ほんのりと

が描かれたこの物語を構想新たにオペラ化したものをご覧いただきます。

戦争のために孤児となつた女は時代を恨み、火の鳥の導きで千五百年もの過去の国にやつてきます。着衣が縁で漁師と結ばれ娘まで成りますが、その国にも戦

が起り夫の生死も不明になります。绝望して未来へ戻つて行つた女。そこへ夫が帰ってきます…。

和洋の器楽と、声楽で織りなすドラマ。

小編成ですが主題は重いオペラです。